

令和4年度倫理審査委員会報告

○ 目的

衛生研究所の職員が実施する調査、研究、実験及び実習等が研究対象者の人権配慮、研究内容の説明と同意等、倫理的配慮の下で適切に行われることを目的として、倫理審査委員会による審査を実施しました。

○ 開催日 令和4年12月15日（木）

○ 倫理審査委員

委員長	浅岡 隆裕	立正大学文学部 教授
副委員長	石川 慎一	衛生研究所 副所長
委員	中井 信也	衛生研究所 副所長（技術担当）
委員	守屋 利佳	北里大学医学部 准教授
委員	吉村 美男	茅ヶ崎市民
委員	関戸 晴子	衛生研究所 企画情報部長

○ 審査対象研究課題

令和4年度から研究実施申請のありました人を対象とする医学系研究6課題のうち、迅速審査の対象である1課題、並びに審査不要の5課題について審査を実施しました。

○ 審査項目

- 1 研究の目的及び意義
- 2 研究によって生ずる危険性と学術上の成果の総合的判断などの科学的合理性
- 3 研究対象となる個人又は検査材の提供者の人権擁護などの倫理的合理性
- 4 試料・情報の入手方法

○ 審査結果

- 1 急性弛緩性麻痺等の神経疾患に関する網羅的病原体検索を含めた原因及び病態の究明、治療法の確立に資する臨床疫学研究（令和4年度 迅速審査 承認）

https://www.pref.kanagawa.jp/sys/eiken/004_chousa/hitotaisho/hitotaisho_r04.html#no1

○ 審査不要課題5課題

- 1 国内流行 HIV 及びその薬剤耐性株の長期的動向把握に関する研究
- 2 風しん第5期定期接種の対策期間延長における風しん予防接種促進に関する研究
- 3 神奈川県における ESBL 産生大腸菌の分子疫学的性状とキノロン耐性に関する研究
- 4 肺炎マイコプラズマ (*Mycoplasma pneumoniae*) 臨床分離株の収集と薬剤耐性および遺伝子型調査
- 5 原因不明小児急性肝炎の実態把握の研究